

# 「江戸城ガイドに臨場感」

3/03/08  
SP2

東京都のガイド団体「東京シティガイドクラブ」(小川二郎会長)がこのほど、伊東市宇佐美で江戸城築城石についての研修に取り組んだ。宇佐美江戸城石丁場遺跡・伊豆古道保存会(森篤理事)の協力で、地区内の関連箇所を見学し、意見交換を行った。

同クラブが活動の一端で江戸城のガイドを行っていることから、築城石を切り出した宇佐美を研修先に選んだという。メンバー20人が参加した。一行はまず、保存会の案内で国史跡・江戸城石垣石丁場跡や地区内各所に残る刻印石などを見て回った。続いて宇佐美コミュニティセンターで、石丁場や刻印石についての説明を聞き、意見交換をした。

真を活用するなど、今後の活動に今回の研修を役立てていきたい」と話した。森理事長は「宇佐美から切り出された石が江戸城の石垣に使われていることを、多くの人に知ってもらえればうれしい」と期待を込めて話した。

## 宇佐美石丁場遺跡を見学

### 保存会 刻印石など解説、意見交換も

東京の団体



ポケットパークに置かれた刻印石について森理事長(右)に乗った男性の説明を聞くガイドクラブメンバー(左)JR宇佐美駅横

小川会長は「実際に現地を見てからガイドすることで、臨場感が増す。宇佐美で撮影した写